



西多摩医師会主催

参加費
無料

市民健康講座

西多摩医師会では地域の皆さまへの健康情報の提供および医師会の広報活動の一環として、市民健康講座を開催しております。毎年テーマを定め、各分野の専門医やエキスパートの方をお招きし、健康に関する有用な情報をわかりやすくお伝えすることを目的としています。

今年度の第1部は西多摩医師会会長の進藤幸雄先生より「医療情報の入手方法」をお話しします。第2部では「家族が認知症と診断されたら・・・ ～その時、あなたはどうするべきか～」と題し、認知症に造詣の深い医師、医療ソーシャルワーカーや認知症家族の会の方にご講演いただきます。

世界一の長寿国である日本では、今や高齢者の5人に1人、国民の17人に1人が認知症になると言われています。ある日突然、ご家族やご両親など身近な方が認知症と診断されたとき、どうしたらいいのか？ 何をすべきなのか？ 様々な事例を交えながら、医療面だけでなく社会面での支援も紹介していく講座となっております。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時：令和7年11月29日（土曜日）

午後2時～4時（開場午後1時30分～）

場所：イオンモール日の出 2階 イオンホール

【司会】西多摩医師会学術部 部長 松村 昌治

【第1部】東京都相互理解のための対話促進支援事業

「医療情報の入手方法」

西多摩医師会 会長 進藤 幸雄 先生

【第2部】**テーマ『家族が認知症と診断されたら・・・**

～その時、あなたはどうするべきか～』

演題1 「認知症と診断された後に医療機関がやってくれること」

奥多摩町国民健康保険 奥多摩病院 院長 井上 大輔 先生

演題2 「認知症医療はどう変わっていくのか ～現状と将来の展望～」

市立青梅総合医療センター こころの診療科 部長 岡崎 光俊 先生

演題3 「認知症家族の会・青梅ネットの紹介」

認知症家族の会・青梅ネット 代表 河村 光子 様

演題4 「認知症の患者さんと家族を支える社会資源」

公立阿伎留医療センター 医療ソーシャルワーカー(MSW) 森田 浩通 様

参加申込 ・下記 URL または右記 QR コードからお申し込みください

申込用URL：<https://forms.gle/yAzCUK4NDdkvdRXMA>

・電話、メールでも受け付けています

TEL：0428-23-2171（平日9時～16時）

メール：ishi-kai@nishitama-med.or.jp

